

小学生向けオンラインプログラミング体験会

～小学生にプログラミングを楽しんでもらいファンを増やすボランティア活動～

JISA 未来の学びプロジェクト（プログラミング教育）

令和2年10月10日(土)、江東区立元加賀小学校(東京都)の4年生以上9名を対象に、オンライン(Zoom)による「プログラミング体験会」を開催した。

昨年度、JISA 会員企業の皆様から子どもたちにプログラミングの楽しさを伝えファンを増やすためのボランティアを募り、小学校6校、中学校1校で併せて16時限の対面でのワークショップを実施してきたが、今回は新しい学びの形として完全オンラインで実施した。

○実施概要

開催内容：打ち上げ花火を作ろう

SCRATCH を使った打ち上げ花火で、プログラミングが如何に簡単なのかを体験する。

日時：令和2年10月10日(土) 10:00～11:30

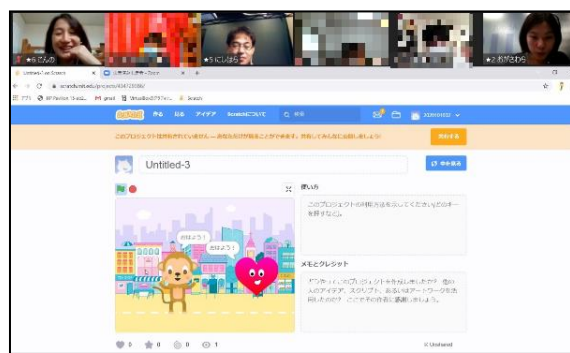
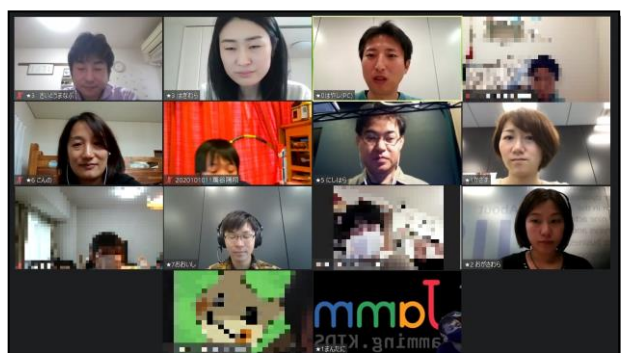
参加人数：9名（小学校4年生以上）

メイン講師：林信太郎委員（株式会社NTTデータ）

ボランティア補助講師：未来の学びプロジェクト関係者8名

実施場所：生徒、講師ともに完全オンライン(Zoom)

使用ツール／教材：Scratch（スクラッチ）¹



¹ Scratch 財団がマサチューセッツ工科大学メディアラボ ライフロングキンダーガーデングループ（MIT Media Lab Lifelong Kindergarten Group）と共同開発する、8～16才のユーザーをメインターゲットにすえた無料の教育プログラミング言語及びその開発環境である。

講師（メンター）・生徒ともに完全オンライン環境ではじめての実施だったが、「オンラインの実績が出来たこと、課題のノウハウがたまったことがよかった。経験を重ねてプログラミングの楽しさを伝える活動を広めて行きたい。」等意見があり、未来の教育へ向けた第一歩となった。

未来の学びプロジェクト（プログラミング教育）では「オンラインプログラミング体験会」を起点として、今後、離島や地域を含めた全国の子どもたちにプログラミングの楽しさを伝える活動を継続していく。また、JISA 会員企業の皆様からメンター希望者を募る予定ですので、プログラミングの持つ可能性を一人でも多くの子供たちに楽しいと感じてもらおうという活動に共感いただける皆様のご参加をお待ちしております。

○講師の感想

オンラインならではのトラブルは多々ありましたが、目的であった「子どもたちにプログラミングの楽しさを知って欲しい」「会社の枠を超えたチームを作り、教える喜びを体験して欲しい」の2つは無事達成できました。

今後、離島や地方の方も含めて日本全国の子どもたちにプログラミングを楽しんでもらえるように改善していきたいと思います。

○保護者からのご意見

- ・体験会ではお世話になり、ありがとうございました。とても楽しくあっという間の90分でした。子ども達の進行具合によってプログラムの流れを一部変える際も、声かけ等臨機応変でわかりやすく良かったです。最後の発表会も参加者の作品を見ることができ、先生方がたくさん褒めてくださり、満足そうでした。
- ・プログラミング思考そのものが良くわからなくても、直感で操作してすぐ実行して失敗しながら試すことができる、プロフェッショナルな方々に励まし見守っていただける、という経験ができたことに感謝します。

○お子様からのご意見

- ・初めてだったけど、先生に教えてもらって、数字を変えたりするだけで簡単にプログラミングができて楽しかったです。また先生に教えてもらいたいです。
- ・1人で自由にプログラミングできたこと、プログラミングしたキャラクターが動くことが嬉しかったです。
- ・また先生と一緒に別のものも作ってみたいです。

（溝尾）